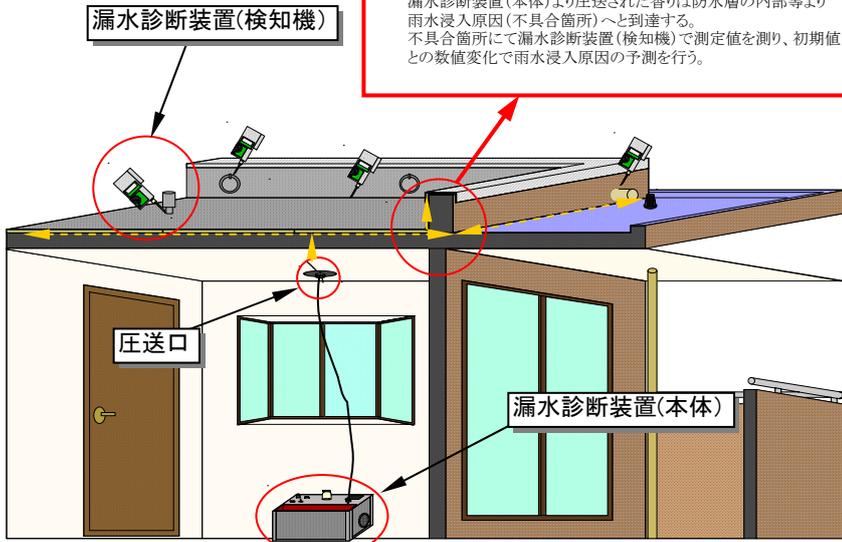
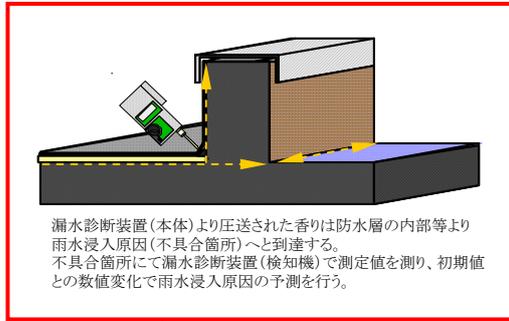


漏水調査診断方法



参考図

※各作業状況が解りやすい様に図面を展開しています。

- 1) 室内の漏水箇所をポリエチレンシート・再剥離型シール剤等で養生し漏水診断源圧送口をセットする。
- 2) 漏水診断源を圧送する前に測定の基準レベル(外気にあわせ0にする)設定後、漏水原因となっていると考えられる箇所(躯体の亀裂、浮き、変退色、発錆、肌別れ部、その他不具合箇所)の周辺を測定し、初期値とした後、加圧空気(香りを混合空気)漏水診断源圧送口から圧送する。
- 3) 圧送口から圧送された香り混合空気は、漏水箇所のモルタル、躯体コンクリートの亀裂等を伝わり雨水の浸入口から外部へ流出してくる為、漏水原因と測定される部位において検知機で香り混合空気レベル値を測定して初期値との数値変化を確認する。

調査日程： 内装解体・撤去及び漏水部確認、外部目視調査(1日)  
 香り混合式漏水診断調査(1日)  
 報告書作成 調査完了後 1~2週間

- ※1. 補修工事 原因確認後補修内容検討の上別途、打合せ。
- ※2. 漏水確認箇所1箇所に対して上記の日数がかかります。
- ※3. 室内解体後、漏水部確認の状況により調査日数・内様の変更があります。

作業行程： 以下のタイムテーブルで調査を進行します。  
 ※作業進行状況により若干時間が前後する事があるので、その際は御協力下さい。

	9:00	12:00	13:00	16:00	17:00
1日目	室内作業内容	内装解体・漏水箇所確認		屋食	漏水診断装置圧送口セット
	外部作業内容	外部目視調査			撤去・清掃

	9:00	12:00	13:00	16:00	17:00
2日目	室内作業内容	漏水診断装置セット・圧送開始		室内には入りません	撤去・清掃
	外部作業内容	不具合箇所、初期値測定		不具合箇所、測定開始	



漏水調査診断装置(本体)  
MACDETECT F41-P

各部位名称	仕様 (MACDETECT F41-P)
①エア吹出能力	最高圧力 2.5kgf/cm <sup>2</sup> 吹出 15L/min/2kgf/cm <sup>2</sup> 消費電力 80W(100V,AV)
②圧力センサー	測定範囲 0~10kgf/cm <sup>2</sup> 耐圧 15kgf/cm <sup>2</sup>
③吹出圧表示器	デジタル表示 赤色LED(7セグメント) 表示行数( )
④吹出流量表示器	デジタル表示 赤色LED(7セグメント) 表示行数( )
⑤圧力スイッチ	設定圧力 ON:1.5kgf/cm <sup>2</sup> OFF: 2.0kgf/cm <sup>2</sup>
⑥寸法	400W×200D×330H(mm)
⑦重量	約10kgf
⑧電源	AC100V、85W



漏水調査診断装置(検知機)  
MACDETECT F40-D

形式	仕様 (MACDETECT F40-D)
測定原理	高感度半導体香りセンサー
採取方法	マイクロエアポンプによる自動吸引式
表示方法	LCDデジタル表示
電源	単3型乾電池4本(DC6V)及びACアダプター(AC100V)
電池寿命	連続使用時間10時間(アルカリ乾電池) 連続電子音による電池寿命警報機能付き
外部出力端子	記録計用(DC0~200mV)
使用温度範囲	0°C~40°C
寸法	84W×190H×40D(mm) (突起部含まず)
重量	約545g(電池、レーザーケース別)
付属品	レーザーケース、ACアダプター、吸引アダプター、タッチメント外部出力コネクタ、単3電池4本

【 I 香り混合式漏水診断調査(青リング調査) 】

香り混合式漏水診断調査(青リング調査)作業状況

漏水部の雨水浸入口と予測されるドレン廻り・バラベット浮き箇所・手摺根廻り・シーリング等において、雨水が浸入しやすいと思われる不具合箇所にポリエチレンシートで養生し、検知機にて基準となる臭気の数値を測定し、漏水箇所にセットした漏水診断装置(本体)より香料を混合させた空気を圧送し、1時間～2時間後再度養生した測定箇所を検知し、数値の変化にて雨水の浸入先と思われる箇所を予測する。

漏水診断装置室内セット状況

香り混合式漏水診断調査は様々な漏水箇所の状況において、香りの圧送が行えます。



参考写真  
バルコニー天井亀裂箇所



参考写真  
リビング天井亀裂箇所



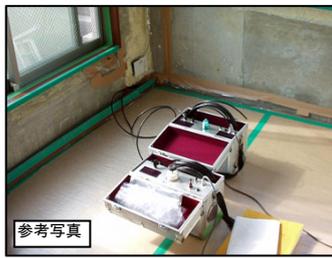
参考写真  
貫通ドレン箇所



参考写真  
サッシュ廻り



参考写真  
サッシュ廻り

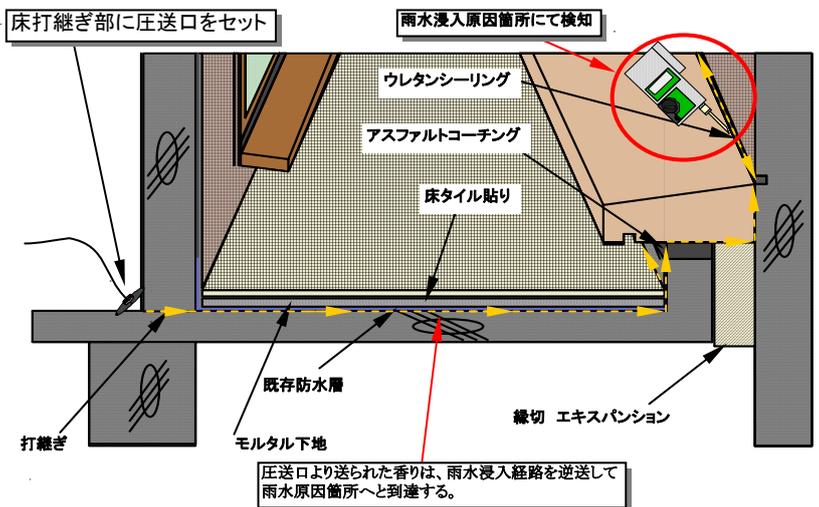
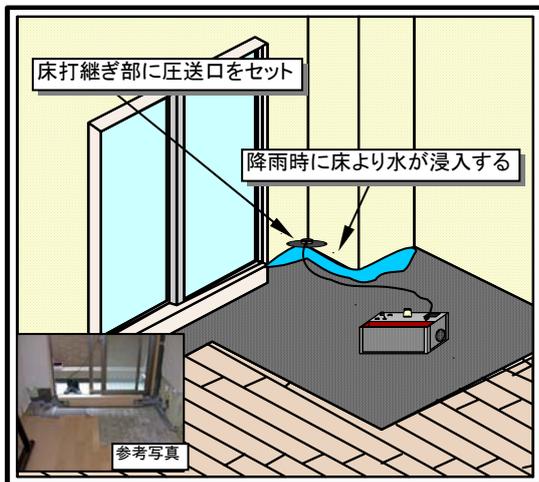


参考写真  
床打継ぎ部



漏水箇所への圧力を増加させる為、外付のコンプレッサーを併用することができる。

床打継ぎ部漏水診断調査例



外部不具合箇所検知状況



参考写真  
バルコニー床検知状況



参考写真  
外壁タイル検知状況



参考写真  
屋上防水層検知状況